

帰趣の杜 松阪ペット霊園

夏の地藏盆 合同供養式典のご報告

謹啓 残暑の候、皆様いかがお過ごしでいらっしゃいますでしょうか。

早速ではございますが、先日8月20日に『夏の地藏盆 合同供養式典』を無事に執り行いましたことをご報告申し上げます。

■読経の供養

高野山真言宗大僧正・松阪みろく院善福寺 長谷川祐宝ご住職に御導師をお勤め頂きました。



■皆様に般若心経のお唱えとお焼香

■ペットちゃんへのお手紙・朗読

お寄せいただきましたお手紙をご紹介します。
させていただきます。

■合同慰霊碑にてお塔婆への洒水(しゃすい)灌頂と地藏旗の流水灌頂

ご参加の方々にお塔婆を合同慰霊碑にお運び頂き、想いをこめたお水で洒水をしていただきました。その後、地藏旗を水鉢に浮かべ川に流す『流水灌頂』をしていただきました。



■法話

智辯学園和歌山小学・中学・高等学校 教諭 長谷川祐龍 先生をお招きしました。

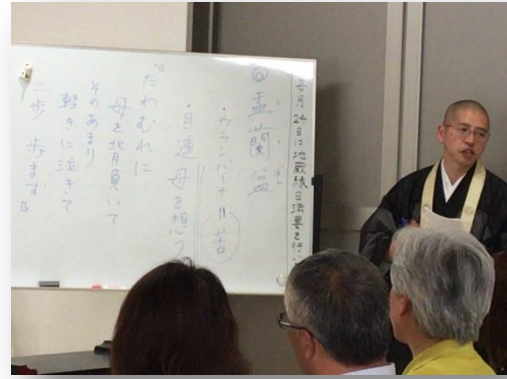
- ・お盆（盂蘭盆）とは、お釈迦様の弟子の目連が、息子である自分を愛するあまり餓鬼道に落ちてしまった母を助きたい…という「母を思う気持ち」で功德を積んだことが発祥と言われている（旧暦7月15日）。お盆は、家族（ご先祖様）への恩返しの日。
- ・母を思う気持ちとして、石川啄木の

『たわむれに 母を背負いて そのあまり 軽きに泣きて 三步 歩まず』を紹介。

見えている世界の「重い」より、見えていない世界の「思い」の方がはるかに大きい。

- ・お施主様はペットちゃんの「母」にあたる。本来のお盆とは順序が逆になってしまうので、小さな命の守り神である「お地藏様」に我が子がより良い所に生まれ変わってくれるよう祈りを捧げて、功德を積む。

と、お話いただきました。



そして、参加者の皆様で、お地藏様のご真言である「おん かかかび さんまえい そわか」を3回お唱えして、我が子が幸せなところにたどり着きますようにと思いをこめました。

■ひまわりとコスモス畑、風のガーデンご紹介

この春、ガーデニング霊園『風のガーデン』を開園いたしました。見ごろを迎えつつある周辺に植えたひまわり・コスモス畑と合わせてご紹介させていただきました。



以上、書中をもちまして、合同供養式典のご報告とさせていただきます。

今後とも、亡くなられたペットちゃんがより良い処に生まれ変わってくださいますことを日々祈り、皆様の心に寄り添っていけるような場所であり続けるよう精進してまいります。

ご不安なこと、ご相談などございましたら、お気軽にお声掛け頂ければと存じます。